

蓮の会

健康部長 年内にアドバイザリー業務が始まり、並行して既存建造物の解体設計、家屋調査を経て解体工事を...

公明党

代表質問 松尾 武 個人質問 松川 啓子

自主防災組織支援と避難所運営の充実で防災対策の更なる強化を！ RWC開催などでの市全域の活性化、産前産後ケア、子育て支援について

自主防災組織運営補助金 宮城県石巻市等にて、震災復興の取り組みと防災減災対策について視察して...

危機管理監 次年度より活動補助金とすることで、自主防災会組織連絡会会長及び自治協議会防災対策部会長長とも調整を進めている...

早期実現について 今年、大阪では七月十四日から三十五℃を超える猛暑日が続いた。この状況を...

教育総務部長 本年七月十三日に入札公告等の公表を行っており、入札説明書等に示している設計・施工維持...

東大阪市地域防災計画を策定している。その計画第八節には、災害廃棄物処理の実行計画についての記述があるが、具体的などのような運用を想定しているのか、当局の見解を問う。

の遊休地や公園等のオープンスペースを仮置場として想定しているが、策定を進めている災害廃棄物処理計画において、仮置場の選定基準や運用の方法等、災害廃棄物の具体的な処理方法について検討する。

大阪維新の会

代表質問 大坪 和弥 個人質問 笹谷 勇介

『子ども達を守れ！空調設備整備工事前の倒壊を要求する！』 『東大阪医療センターの赤字解消はできるのか!?』

東大阪医療センターの収支改善について 地方独立行政法人市立東大阪医療センターにおける平成二十九年度の業務実績に関する評価は、「全体として中期目標・中期計画の達成には概ね計画通り進んでいる」との結果であった。

整備することでどの程度の増益を見込んでいるか、そして何年で導入費を償還できると見込んでいるか。

二億八千五百万円を見込んでおり、必要経費を差し引いても、整備費用の償還については償還期限内に回収できると聞いている。

健康部長 収支黒字化の一つの指標である入院患者一日四百九十人、病床利用率九十%を目指し、各診療科での取り組みも強化しております、本年度においては目標を達成した月もあった。これを継続することによって収支改善に繋がるものと認識している。

健康部長 収支黒字化の一つの指標である入院患者一日四百九十人、病床利用率九十%を目指し、各診療科での取り組みも強化しております、本年度においては目標を達成した月もあった。これを継続することによって収支改善に繋がるものと認識している。

空調整備について 市立小学校全五十一校の少人数教室九百八十六教室への空調設備整備事業が、本年度六月定例会にお



早期整備が望まれる小学校教室の空調設備

日本共産党

代表質問 塩田 清人 個人質問 市田 綾乃

市民の安全安心を最優先した市政を！ 危険・雨漏りなど学校施設の抜本改修を！

災害対策の充実と防災体制の拡充について 災害時対応の中核とも

いえる危機管理室の職員が本市は十二人で、同等規模の中核市の姫路市二十九人

尼崎市三十四人等に比べ少ない。体制の拡充を図るべく(次頁へつづく)

第一次避難所に設置されている発電機と投光器



危険管理監 避難所などの充電については、第一次避難所には夜間照明用として発電機を設置しており、昼の明るい時間帯に避難所毎にルールを決めて対応することが可能である

健康部長 産婦健康診査の拡充については、平成三十一年一月一日以降に出産される方を対象に、健診回数を一回から二回に、また新たにエシジバラ産後うつ病質問票を用いて、細やかに精神状態を把握することで、産後うつ予防、早期支援を図っていく。

の耐震化は進んでいるのか 答えよ。

危機管理監 地震発生当日九時現在の職員参集状況は四十八・四%の職員が登庁しており、初期期における応急情報収集活動への支障はなかった。また他市からの応援受入計画は、応援を円滑に受け入れるため、現在「災害時受援計画」の策定中であり、年度内完成を目標に作業を進めている。

教育総務部長 学校施設の非構造部材は、地震時の被害事例が多い体育館の対応を進めており、平成二十八年度にサッシの改修を完了している。なお、体育館天井の照明器具は、大規模修繕事業の中で順次改修を実施している。